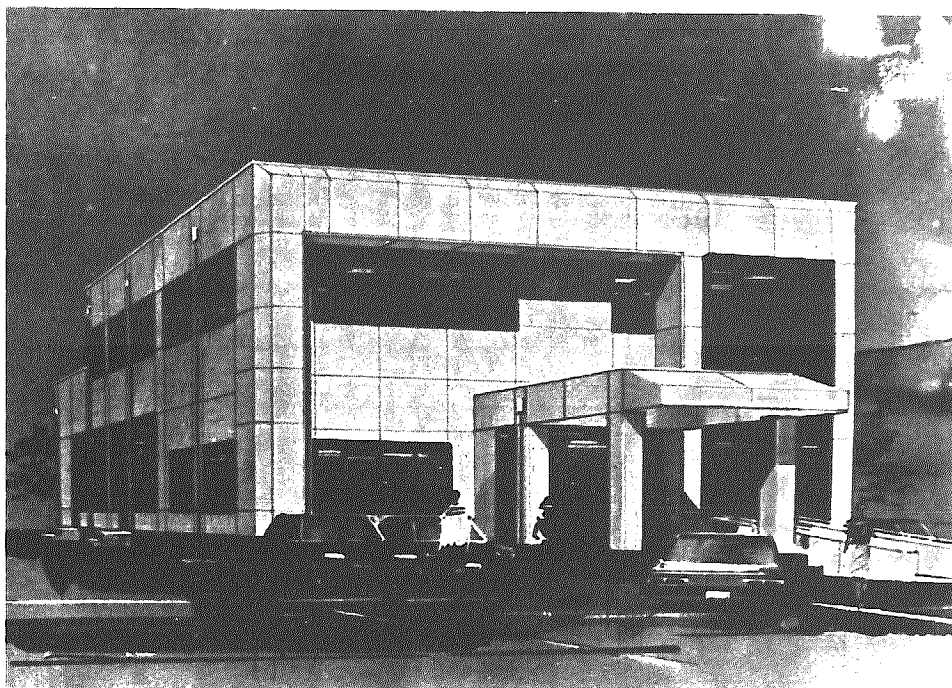
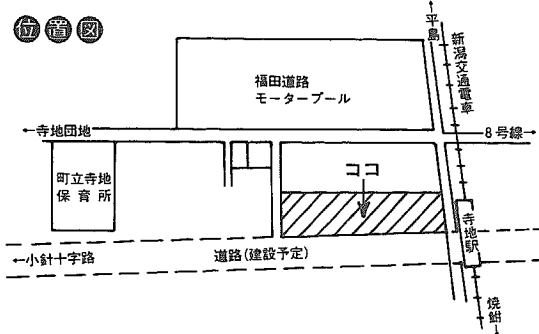


北部地区公民館建設始まる。開館は来春

寺地駅前に2億4千万円をかけ文化とスポーツの拠点を



完成予想図



文化の時代といわれる今日、町では社会教育の充実を図ってきましたが、新時代にふさわしい施設として「北部地区公民館」の建設を決めました。場所は寺地駅前で地鎮祭は7月6日にすみ現在工事中。完成は12月の末、開館は来春の予定です。北部地区公民館で軽スポーツ、各種講座、図書の出しなどの社会教育事業を計画しています。オープンはまだ先ですが広報で一足早く紹介します。

新しい社会教育の場

寺地駅前に行ってみてください。ドットドットと建設の槌音が聞こえます。近代的な公民館が出来るのです。北部地区公民館です。黒埼町には公民館と名の付く建物は全部で十八あります。役場隣に黒埼町公民館。これは中央公民館です。ほかに地区館が七、分館が十あります。

数だけ取り上げれば県内でも多い方といえますが、残念ながら施設が老朽化したり、狭くなったりしています。例えば中央公民館は昭和三十五年に出来たもので、当時としては立派な施設で各地から視察に訪れるほどでしたが、今他市町村の公民館と比べると見劣りする事は事実です。

また、各地区にある地区公民館は、自治会活動の中心としては十分に機能を果たしてきたといえますが、社会教育活動の場というよりは地域住民の寄り合い場、集会場という色合いが強かったのです。このような中で、町では、町づくりの大きな柱として社会教育の

充実を考え、その具体的施策として、今までは違った新しい公民館の建設を検討してきました。

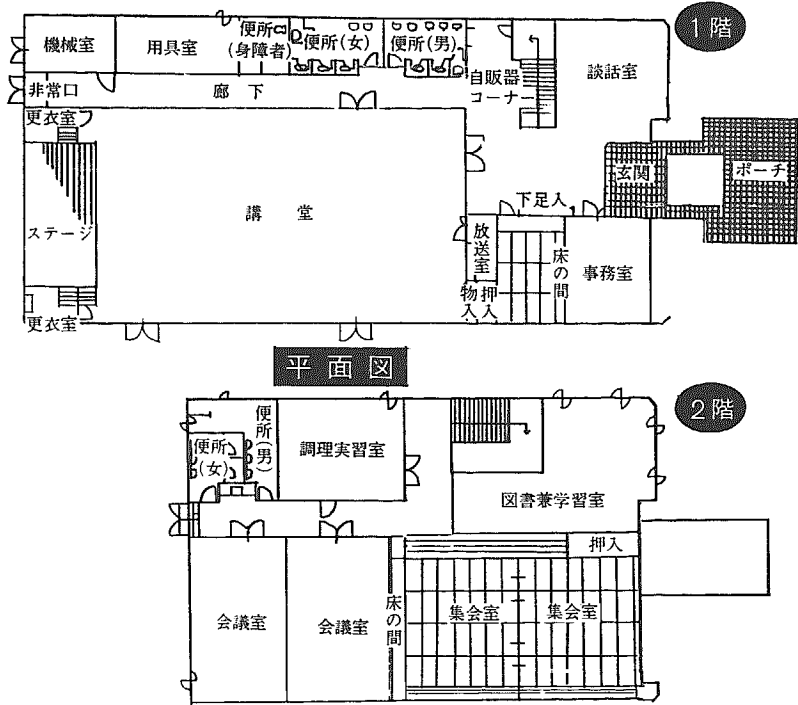
町は社会教育の長期的展望として、町を三地区に分けきまこまかな社会教育事業が実施できるように公民館建設計画を策定し、その第一号として北部に北部地区公民館の建設を決めました。この理由は左記です。

北部地区は立仏、寺地本村、寺地中、寺地下、寺地団地、山田第一、第二、第三、第四、下山田の自治会をいい、世帯数は千四百三十九世帯、人口四千八百二十二二人(昭和五十八年四月一日現在)です。

ご存知のとおりここは新潟市に最も隣接した地域で、人口の増も大きく今後も団地が計画されています。

現在、立仏公民館、寺地公民館、寺地団地公民館、山田公民館の四館がありますが、いずれも昭和四十年代に建てた木造平屋建てです。昨年度のべ利用者は約二千名にのぼっています。

また、総合体育館、図書館、役



●北部地区公民館の概要

総事業費(予算)...	2億4,274万2千円	工事業者	本体... (株)福田組
用地費...	2,879万9千円		1億4,350万円
工事費...	2億274万3千円	電気...	大明電業(株)
備品費...	500万円		1,920万円
設計監理費...	620万円	給排水施設	...
敷地面積...	1,360㎡		(株)ナカムラ
建築面積...	1,050.52㎡		3,650万円
1階床面積...	613.71㎡		
2階床面積...	436.81㎡		

わたしも一言 完成が楽しみ

下山田 匠名希望(主婦)

下山田に住んでいるんですが、公民館がないんです。土地改良区から集会場を借りていろいろを集まりに使っています。男の人は消防とか野球に、女性もお花とかね。わたしも月に一、二回は使います。このへんは新潟市にいちばん近いのに何もありません。だから施設が出来るのが楽しみです。それから、スーパもあるといいんですが。

場、野球場など主な施設は大野、金巻、木場にありますが。住民意識調査では、公共施設の利用率が最も低いのが北部で、その理由の第一位が遠いからとなっています。

57年町民アンケートから

○あなたは町の施設を利用したことがありますか。(ないと答えたら)

南部	57%
大野	66%
北部	77%
南部	5%
大野	14%
北部	45%

軽スポーツや講座を

北部地区公民館の建設場所は新潟交通電鉄の寺地駅前です。このことは位置決定の大きな理由ですが、さらに来年度以降に小針バイパスという新しい道路が左側に着工されることになっています。国道8号線や寺地保育所、各集落、団地にも近く、四分館とも二キロ以内に位置しています。

この事業経費は用地が二千九百万円、工事費が二億円、備品、設計監理に一千百万円、合計で二億四千万円で、七月六日に地鎮祭が行われ現在工事のまっさかりです。



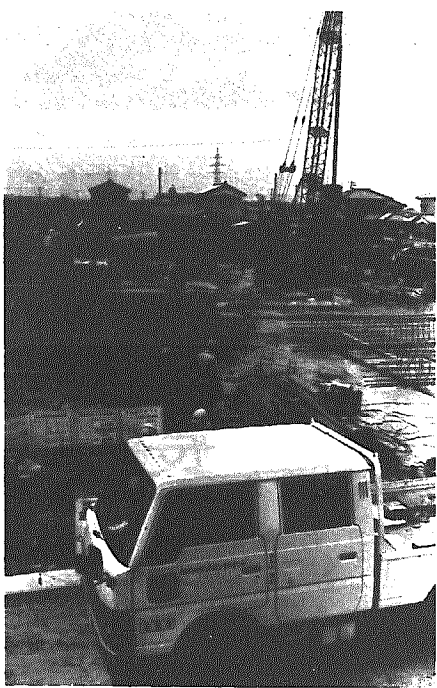
7月6日に行われた地鎮祭

敷地は一千三百六十平方メートル、建物は鉄筋コンクリート二階建てで床面積一千五百一十平方メートルです。十台収容の駐車場、自転車置場があります。

館内には一階に事務室と卓球、剣道、テニスなど軽スポーツができる講堂、二階には調理室、図書室を配置し、収容講座、青年学級、高齢者学級、婦人学級、講演会などの事業を計画しています。

図書サービスも実施の予定で、これは昨年の秋の図書館完成に伴ってからの移動図書館が廃止になったことに代わるものです。

事業計画は今後も検討を続けていきますが、町民一人一人の人間性が豊かになる社会教育を目指します。工事は今年中に完成し、開館は来春の予定です。



建設中の北部地区公民館